

みんなで子育て 支えあえたらいいね

ファミサポだより

No.32号
令和2年3月
発行



子どもに
負けず
大人も
enjoy♪

提供会員
手作りの
豚汁は
美味!



蒸しパン
作ったよ♡



お土産
たくさん☆

次回も
参加あるよ



毎年恒例の「全体交流会」! ファミサポではオリンピックを先取りしたイベントを楽しく行いました。ご協力いただいた会員さん、県央地域労働者福祉協議会の羽田野様、ミックスジュース様、素敵なプレゼントをありがとうございました。

あげおファミリー・サポート・センター会報

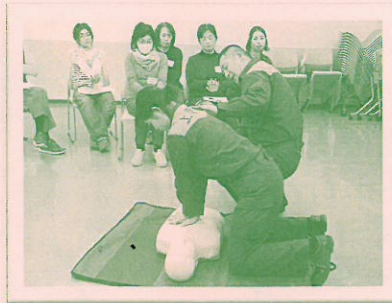


提供会員講習会 第3課程 令和元年12日13日(金)

◆安全・事故◆ 「心肺蘇生法・AED」大切な命を守るために!! 参加者20名

救急車あれこれ

- ・上尾市が所有する救急車は6台。
- ・付添者は1名のみ同乗可。
- ・家族は気が動転しているため、持ち物等は指示あり。
- ・タクシー代わりに呼ぶ人がいるのも事実。



救命救急Q&A

- Q.倒れている人を見つけたら…?
- A.①声をかける→意識なし
②119通報と同時に周りへ声をかけAEDを持ってきてもらう。
③胸骨圧迫30回& AED(救急車到着まで繰り返す) ※人工呼吸はしなくてもよい。
- Q.AEDを使用するときは…?
- A.体が濡れていたら拭いてから使用。
アクセサリ類はパットに重ならないようずらす。
- Q.救急車に遭遇したら…?
- A.ハザードを点滅させ無理のない範囲で停車。

2019年より、援助を行う会員に対して少なくとも5年に1回の受講が必須となりました。慌てずに対応するためには、年に一度再確認することが大切です。提供会員の皆様は積極的に受講しましょう。詳細はあつてご案内します。



◆子どもの看護◆ 「子どもの応急手当」



大谷保育所
栗原綾子看護師

軽傷の場合

「痛かったね。」の優しい声かけ。
手当時は手洗い必須。
原則的に消毒液は使用しない。

体調不良時

観察が大切。ポイントは、目・耳・喉・皮膚・便及び体温。



子どもは機能が未熟で進行が早く、症状がひどくなるケースがあるため、よく観察し医療機関への受診のタイミングが大切。

◆保育の心◆

昨年からはまった講義『保育の心』では、座学、提供会員へのインタビュー、チャイルドビジョンの制作&体験、グループにわかれてフリートークをしました。各グループにアドバイザーも加わり、提供会員として活動するにあたっての不安や心得について話し合いました。



お一人お一人の意識の高さに大変感心し、人柄の良さを感じる事ができました。

提供会員さんにインタビュー

経験豊かな提供会員さんにお話を伺いました(^^♪

(上尾東地区)
提供会員：林 克美さん

(上尾西地区)
提供会員：稲村 富美子さん



初めて依頼を受けたとき

<お迎えと保育の依頼>

まず、決めていたのは、家族に同意を得ること。一緒に時間を過ごすことになる夫に相談して、協力が得られたので、お受けすることにしました。

援助の中で気をつけてきたこと

<徒歩の送迎>

道路の「安全」には気をつかいました。短い時間でも、コミュニケーションを大切にし、心の「安全」も得られるように、家族に送り届けた時には、子供の楽しい様子を一言でも伝えるようにしてきました。

食事の提供について



嫌いな食べ物はなるべく出さないです。自分の子どもだったら無理にでも食べさせたかも(笑) 果物はそのときにあるもの。にら玉や餃子が好きとわかれば出してあげたいけれど、高い時期なら買わないし、冷凍ものなら安い時に買い置きをしたり…。魚は骨がつかえると怖いので、鮭など身がほぐしやすいものにしています。

環境に慣れるまで

お母さんと離れられず、ずっと泣いていることもあります。少しの期間、依頼会員さんの家を出かけるお母さんを見送り、散歩しながら自宅へ帰ることにしました。近所の方が声をかけてくれて、お子さんを介し、地域の方とつながりを深めるきっかけにもなりました。

ママにギューッと抱きしめてもらうのも安心のもと

長く続けてこられた秘訣があるとしたら

長く援助をしていると孫のように可愛くなってきますね(^^♪ いいときも悪い時もありのままを受けとめ、安全に預かることを一番に考えています。各家庭には、立ち入らないことを原則としています。何か迷った時には講習会に参加したり、報告書を届けながら、直接センターに出向いてアドバイザーに話を聞いてもらうことで、整理がついたり、一呼吸おけることがあります。

皆さん、気負わず 子どもと一緒に楽しみましょう！！

センターからの
お願い

活動内容・活動理由が変わる場合は 『あらかじめセンターへご相談ください!』



① 内容が変わる

これまでは保育園の迎えだった。これからは、保育園の迎えと預かりになった。

② 送迎先が変わる

習い事先が変わり、曜日や時間、交通手段が変更になった。

③ 理由が変わる

産前産後による保育園(習い事)の送迎だった。これからは体調不良時や育休終了までリフレッシュ利用したい。

- ※ 事前打ち合わせが必要になる場合があります。
- ※ 報告がないままの活動は、保険が適用されません!



令和2年度 提供会員講習会日程



カリキュラム	内容	日程(予定)
第1課程	心の発達、子どもの遊び(乳幼児)、保育サービス	6/4(木) 9/9(水) 1/22(金)
第2課程	子どもの栄養、世話、遊び(学童)	6/10(水) 9/15(火) 1/28(木)
第3課程	安全・事故(救命救急、AED)、子どもの看護	12/17(木)
第4課程	①調理実習 ②障がい児の理解	①7/1(水)午前 ②8/26(水)午後
第5課程	体の発達と病気、ファミサポ活動事例	10/28(水)午後

※実施会場や日時の詳細については、事前にお問い合わせください。

地区別登録会員数

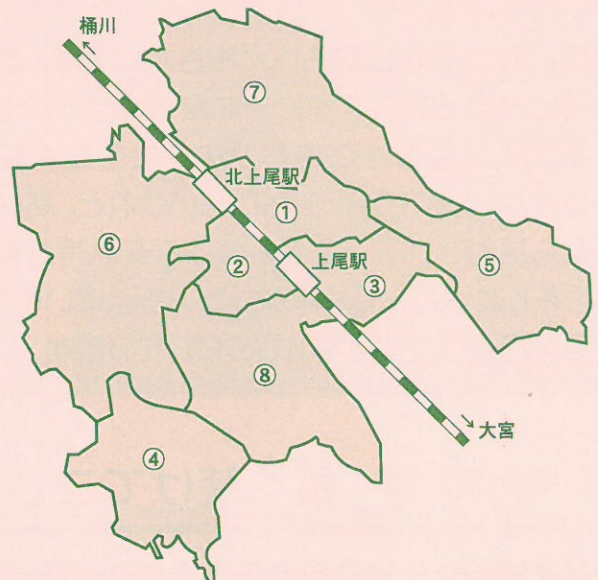
令和2年1月末現在
会員登録数1,143人

<主な活動>

- ♪子どもの習い事の送迎
- ♪保育所・幼稚園の迎え
- ♪放課後児童クラブの迎え

	依頼会員	提供会員	両方会員
① 上尾東	120	23	6
② 上尾西	75	20	4
③ 上尾南	109	32	2
④ 平方	15	7	2
⑤ 原市	129	32	8
⑥ 大石	167	72	10
⑦ 上平	100	36	5
⑧ 大谷	107	33	8
その他	11	9	1
合計	833	264	46

(単位人)



発行: あげおファミリー・サポート・センター

上尾市大字平塚724番地(上尾市社会福祉協議会内)

TEL 048-777-0941(直通) 070-5077-0561(携帯)

FAX 048-772-8647 E-mail: ageo-sh4@mb.jnc.ne.jp

